



# ななほしだより

平成29年9月  
ななほしキッズ

今年の暑さも厳しかったのですが、子どもたちは、新しく広がった砂場で思いっきり水遊びを楽しみました。2歳児さんの多くは、プールでバタ足をしたり手を付いてワニになったりもできるようになりました。又、泥んこになって土の感触を味わったり、泥団子を上手につくって保育士に食べさせるシーンも見られるなど夏を満喫していたようです。体調に気を配りながら、今月からは少しずつ秋探しの散歩に出かけます。

## 9月の行事



1日	金	安全訓練・エコ活動
6日	水	誕生会・お月見会
7日	木	身体計測
14日	木	避難訓練、緊急対応訓練
18日	月	敬老の日
23日	土	秋分の日
28日	木	交通指導 (加納交流センター)
30日	土	リズム発表会
13、20、27日	水	リズムあそび (ふれあいあそび)

### ソーメン流しは楽しかったよ！

初めは、太くてながーい竹から流れてくるきゅうりや大根などの煮野菜をびっくりしたように見ていました。そのうちに誰かが手に取って食べると、みんなが真似をしてパクパクと口に運んでいました。煮野菜のあとは、ソーメン、ぶどうなど・・・いろいろ流れてくるのを喜んでたくさん食べました。地域の方々のお手伝いをいただいて大変助かりました。ありがとうございました！



社会福祉協議会への協力でタオル・石鹸を募集していますが、なかなか集まりません。もしご家庭でいらないものがありましたら持ってきていただくと大変助かります。よろしくお願いします。



### 9/30 リズム発表会

「さくら・さくらんぼリズム」を楽しんでいる子どもたちの様子をご覧いただき、その後親子で一緒にふれあってあそびたいと思います。又、運動会の代わりということで、ほかの運動面に関するあそびもご覧いただく予定です。

是非ともご参加いただきますようお願いいたします。( 場所：加納交流センター )

### 9/6 お月見会

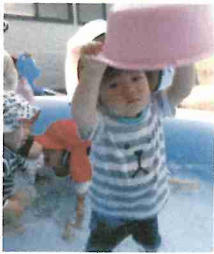
○日頃のあそびで泥団子を作って丸めるのがとても上手になってきています。この日は本物の団子作りです！できた団子をススキなどの秋の草花と一緒にかざり、歌ったりお話を聞いたりして楽しんだあと団子をいただく予定です。ススキなど秋の草花が咲いている所をご存知の方は教えてください！

○にじぐみさんは**エフロン**と**三角巾(ハンカチ)**を持ってきてください。(爪の**チェック**もお願いします)



# エコ・食育

園で収穫した、たった1個の  
小さなスイカ！  
だけど、とっても甘くておい  
しかったですよ！



ソーメン流しの竹は、「小川のせせらぎ」となって大変身！

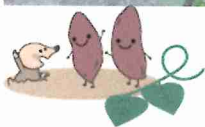


## H29年9月

今年の夏も暑かった  
為、ほとんどの夏野  
菜はたくさんの収穫  
後、元気がなくな  
りました。  
あとはサツマイモに  
期待します！



ポーチュラカ



ななほしキッズで元気に育っている生き物たち！



グッピー



若松さんより頂いた「どじょう」



クワガタ

## 保育目標

- 夏の疲れに留意しながら、ゆったりとした生活リズムで過ごせるようにする。
- 一人ひとりの思いや要求を受け止め、安心して過ごせるようにする。
- 散歩や戸外遊びを通して、秋の自然に触れながら楽しむ。



## 園庭が広くない、夏のお遊びのしかったね。

水と砂、土があれば、子どもたちはお遊びを見つけ出します。水あそびから泥あそびに発展。手のひらで泥をなでたり、大きいお友だちに泥団子を作ってもらって大喜び。水、砂、泥の感触を味わいながら楽しみました。



プールあそび、色水あそび、しゃぼん玉、スイカ割り、泥んこあそびなどたくさんのお遊びを経験しました。ソーメン流しでは、地域の方に手伝ってもらって美味しいソーメンをいっぱい食べました。またお昼寝では、赤ちゃんマッサージをしてもらい心地よく眠りました。地域の方と交流を深めることができて良かったです。9月は残暑もきびしく、まだまだ水が気持ちのよい時期です。水を使って砂場で遊んでいきたいと思います。引き続き水遊びの用意をお願いします。



## お絵描き大好き！！

1歳になったお友だちは、初めてマジックを持ってお絵描きをしました。点打ちや横揺れの線を描きました。真剣な表情で上手に描きました。



## リズム発表会

日頃、にじ組のお友だちと一緒に遊んでいるさくらんぼリズムや発達にそった運動遊び、わらべ歌遊び、親子での触れ合い遊びなど無理なく楽しんで参加できるようにしていきたいと思います。子どものペースに合わせて、親子で楽しみましょう。



## お知らせとお願い

- 朝夕と日中の気温差がありますので、調節しやすい衣服や歩きやすい靴の準備をお願いします。
- 体調が悪い時は、必ずお知らせください。



# にじぐみだより

平成27年9月

## 保育目標

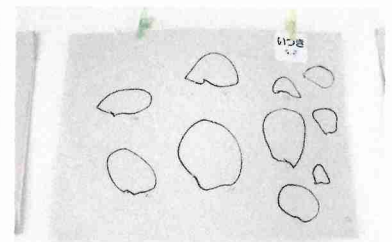
- 生活の見通しを持ち、簡単な身のまわりのことを自分からすすんでしようとする。
- 保育士や友達と一緒にさくらんぼリズムを楽しみながら、しなやかな体を作る。
- 栄養や休息を十分にとり、一人一人が快適に過ごせるようにする。

暑かった夏、子どもたちは毎日プールや、広くなった園庭の砂場で大きなお山を作って登ったり、川を作って水を流したり、泥んこでどろだんごを作って遊びました。夏の初めは恐る恐るでしたが夏の終わりには、水や砂、泥の感触を五感で感じながら、子ども一人一人がダイナミックに楽しむ姿が見られ、またひとつ成長を感じた夏となりました。



ななほしキッズでは、子どもの描画活動にも取り組んでいます。子どもの絵は子どもの内面を映し出すもの。夏の開放的な遊びを思い切り楽しんだ子どもたちの絵は、心も体も満足し、安定感を感じます。ぐるぐるまるは、心の笑顔。そのぐるぐるまるの先が閉じ、まるがいくつも現れて、まるが組み合わさって人の顔も出てきました。まるの出発点がわかり到着点がわかるということ。これは、後片付けの概念がわかるということです。そして、そのまるのひとつひとつに意味があり、その時の子どもにとって興味のあるもの、大きな存在であるものが描かれています。

保育士は絵を指導するのではなく、子どもひとりひとりとお話をする中で、その絵の意味を引き出しながら、子どもを見守る姿勢で描画活動に取り組んでいます。





# げんきだより

平成29年9月号

## 9月9日は救急の日

～ケガにつながらない備えをしましょう～

家庭内でおこりやすい事故として、**誤飲**があります。たばこの吸い殻、電池、薬など危険なものは子どもさんの手の届かないところに保管することが大切です。また、お風呂での**溺水**にも注意しましょう。浴槽にお湯などをためている間は子どもさんから目を離さず、ひとりで浴室に入らないようにするなどの対策が必要です。

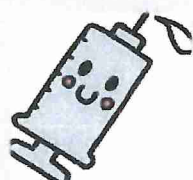
子どもさんの事故を防ぐには、子どもさんの発育を知ることが大切です。子どもは”あっ”という間に大きくなり、歩きはじめ、よじ登り、飛び上がり、いろいろなものに興味をもつようになります。この頃は、一生のうちで最もケガの多い時期です。まだ、自分で身を守ることはできないので、まわりの大人が注意して子どもさんを事故から守りましょう。

## 来春1年生になるお子さんへ

小学校に入学する前に、MR（麻疹風疹混合）ワクチンの2回目を接種することになっています。

まだ接種の済んでないお子さんは、かかりつけの医院などで接種しましょう。

体調が悪いと接種できない場合があります。



## 感染症情報



清武・加納地区では、溶連菌感染症、感染性胃腸炎、**RSウイルス感染症**の報告がありました。特に、RSウイルス感染症は1才以下のお子さんからの報告が増えています。県内では例年9月中旬に流行のピークを迎えますので今後も感染予防に努めましょう。RSウイルス感染症は、咳やくしゃみ、ウイルスがついた手指やドアノブ、おもちゃなどを触ったりなめたりすることで感染します。感染すると4～6日の潜伏期間を経て、発熱、鼻水などの風邪症状がみられます。多くは軽い症状でおさまりませんが、乳幼児が初めて感染した場合、**気管支炎**や**肺炎**など症状が重くなりやすいといわれており、注意が必要です。ひどい咳や息を吐くときにゼーゼー、ヒューヒュー等の喘息のような音がするときにはすぐに医療機関に相談しましょう。

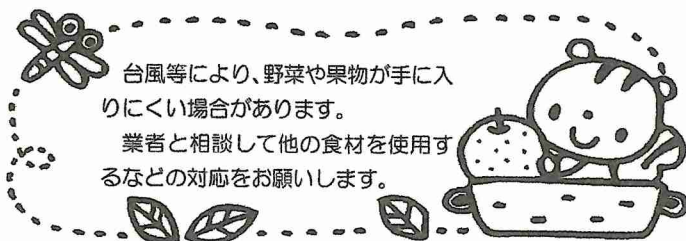
まだまだ暑い日が続きそうです。  
夏の疲れが出て、体調をくずす心配もあります。  
食事をしっかり食べさせて、夜はぐっすり眠れる  
ように配慮しましょう。



## 作って食べよう

### (内容配慮)

- よく味わって食べるとおいしいこと、かむことの大切さを教える。
- お茶や汁物は、食べ物をかんで飲み込んだことを確認してから与える。(離乳期)
- スプーンやコップを使えるようにする。(未満児)
- 箸や食器の持ち方を教える。(以上児)
- 自分で食べようとする気持ちを大切に、見守り、上手に食べたらほめるなど、次への意欲につながるように配慮する。
- 子どもの摂食機能に合わせた、食べ物の形態や硬さに調理する。



台風等により、野菜や果物が手に入りにくい場合があります。

業者と相談して他の食材を使用するなどの対応をお願いします。



### (食育目標) 行事を楽しむ

#### 世代間交流と食べ物

9月18日(月)は、長年社会に貢献してきたお年寄りを労い、敬愛し、長寿をお祝いする日です。感謝の気持ちを伝えるだけでなく、地域の食文化について学ぶ機会を設けるなど、世代間の交流を図りましょう。

#### ～取り戻そう 日本型の食生活～

受け継いできた日本人の食事は、米を中心に野菜、大豆、魚の組み合わせが基本です。栄養バランスが極めてよく、世界でも絶賛されています。

## 今月のメニュー

### 里芋の煮ころがし・ふかし芋・おはぎ

旬の食材・選び方のポイント～秋～

- ・かぼちゃ…軸が太い、ガッシリと重い
- ・しいたけ…笠が肉厚、軸が太い
- ・さんま…目が澄み色鮮やか、ピンと張っている

秋が旬の野菜や果物は、糖質・ビタミン・ミネラルが豊富な成分を含み、夏バテを解消します。



## 高岡町の偉人、ビタミンの父と言われる「高木兼寛先生」を知っていますか？

高木兼寛先生は「食事の改善によって脚気の予防に初めて成功した人」です。

海軍軍医だった当時、カレー味のシチューに、炒めた小麦粉でとろみを付け、麦ごはんにかけて食事を提供することにより、難病とされていた脚気を予防することに成功しました。後に、脚気の予防には、麦に多く含まれる「ビタミンB1」という栄養素が関係していたことが発見されています。また、この食事が日本で食べられているカレーライスのはまりだと言われています。

※ 高木兼寛(たかき かねひろ) 医学博士 海軍軍医大監

1849年(嘉永2年)9月15日(旧暦)に高岡町<sup>むかき</sup>穆佐に生まれる。1920年(大正9年)4月13日亡くなる。

※ 脚気とはビタミン B1 が不足して起こる病気で、全身の倦怠感、食欲不振、足のむくみやしびれなどの症状があらわれます。



★高木兼寛先生誕の月である9月の献立に「麦飯カレー」を掲載していますので、ご活用ください。